

第三段階 初期ユダヤ教宣教

の宣教活動の最初の過越祭

3. イエスとニコデモの会話、パート 1: 救いの働きにおける聖霊の役割

デイリージーザスニュース #038

ヨハネ3.1-10

1 さて、ユダヤ人の指導者でパリサイ人でニコデモという人がいた。2 この人は夜陰にまぎれてイエスのもとに来て言った。「ラビ、私たちはあなたが神のもとから来られた教師であることを知っています。神が共におられなければ、あなたがなさるようなしるしを、だれも行うことはできないでしょう。」

3 イエスはニコデモに言われた。 *「よくよくあなたに言うておく。人は上から新しく生まれなければ、神の国を見ることはできない。」*

4 ニコデモは尋ねた。「人は年老いてから、どうして生まれることができるのでしょうか。もう一度母親の胎内に入って生まれることはできないでしょう。」

5 イエスは答えて言われた、 *「よくよくあなたに告げます。だれも水と霊とから生まれなければ、神の国に入ることはできません。6 肉から生まれたものは肉であり、霊から生まれたものは霊です。7 わたしはあなたがたに命じます。』あなたがたはみな、上から新しく生まれなければならない『とわたしが言ったからといって、驚かないでください。』*

8 *「風は思いのままに吹く。その音は聞こえるが、どこから来てどこへ行くのかは分からない。御霊によって生まれた者も皆、そのとおりである。」*

9 「どうしてそんなことが起こり得るのでしょうか。」ニコデモは尋ねました。

10 イエスは答えられた。 *「あなたはイスラエルの教師でありながら、これらのことが分からないのですか。」*

=====

注: 私たちは「混合テキスト」の原典福音書を次のように上付き文字で識別します: マタイ = ^{MT}、マーク = ^M、ルーク = ^L、ジョン = ^J、使徒行伝 = ^A。この「上付きID」は引用文の冒頭に挿入され、別の上付き文字が現れるまでその聖書の書を識別します。さらに、*イエスの言葉は赤のイタリック体で表記されています。* 旧約聖書からの引用は大文字で表記されています。

第三段階 初期ユダヤ教宣教

コンテキストダイジェスト	
位置	エルサレム
タイムライン	西暦30年4月初旬 (第3月)
イエスの生涯	ステージ III: 初期ユダヤ教宣教
	の宣教活動の最初の過越祭
タイトル	3. イエスとニコデモの会話、第1部：救いにおける聖霊の役割

コメント：

今日の朗読は、イエスの宣教活動に関する福音書の重要な部分、ヨハネ 3.1 から 4.42 を紹介します。

初期ユダヤ教宣教に関する福音書の資料は量的には限られているが、その質は最高で、値段のつけられないほど高いことを私たちは以前に指摘した。宣教におけるイエスの最初の言葉の記録、父なる神の聞こえる声と聖霊の目に見える顕現、イエスの40日間の祈りと断食、そしてサタンの誘惑を克服するための粘り強い戦い、最初の5人の信者が信仰に導かれてイエスに従い始めた弟子作り宣教の最初の週の物語、イエスの最初の特別な奇跡、神殿の最初の清めとイエスの神性の証拠としての復活の宣言、神殿の庭での長い癒しの最初の時期、これらすべての出来事が、これから起こるすべてのことの基盤となった。

の宣教を理解するための基礎を築いたヨハネは、第3章と第4章でアプローチを少し変えました。福音書の記録の中で初めて、ヨハネはイエスと2人の重要人物、ニコデモ (3.1-21) とサマリア人の女性 (4.1-42) との長い会話を詳しく語りました。このセクションには、イエスが語った最も重要な言葉がいくつか含まれており、その中には、聖書史上最大のヒット作であるヨハネ 3.16 も含まれています。

ジョンがこの2人の人物を選んだのは、意図的で、素晴らしいことです。彼らは、最も対照的な両極端の人物、つまり絶対的な反対者を代表しています。次の2つの要約の対比を見てください。

ニコデモ	サマリアの女
男	女性
エリート、最上層の社会階級	社会からの追放者
スーパーリッチ	極貧
著名な聖書学者および教師	宗教のアウトサイダー

第三段階 初期ユダヤ教宣教

影響力のある政治指導者	政治的発言力は全くない
精神的な探求者	宗教を諦めた
当時の理想の男性と考えられていた	誰もなりたくない女性
神の祝福	神に呪われた
立派な道德生活	5回離婚、同棲
ユダヤ人は神の契約の民である	異教徒と異邦人 – かつてのユダヤ人の土地に住む

このリストにさらに追加することもできますが、要点はおわかりでしょう。ヨハネは、この2人よりも異なる人物を取り上げることはできなかったでしょう。そして、それが彼の要点です。世界中のすべての人、つまり福音を聞くすべての人は、この2つの両極端の間のどこかにいます。イエスがこの2人の人をどのように扱ったかを示すことによって、ヨハネはイエスがすべての人をどのように扱ったかを代表的に説明しています。

誰もがイエスの救いが何であるか、どのように、なぜなのかを知る必要があります。この2つの壮大な会話は、それをさまざまな方法で伝え、イエスが「救う神」であることを私たち全員が一度で完全に知ることができるようにします。

この見解は、会話の中で実証されています。イエスはニコデモとの会話を通して、世界中のすべての人に語りかけました。重要な箇所では、イエスは「あなた方全員」という二人称複数形を使って、このことを明確にしました。この箇所では、イエスは救いについて三位一体的な説明をしました。今日の朗読で、イエスは私たちの救いにおける聖霊の役割を述べました (3.3-10)。次に、イエスは私たちが救うご自身の役割を明らかにしました (3.11-15)。最後に、イエスは救いにおける父の働きについて説明しました (3.16-21)。

の宣教の最も包括的な説明です。ニコデモは神学者であり、聖書学者でした。したがって、このセクションでは、救いについて包括的で論理的、聖書的、神学的に説明しています。イエスの信奉者として、私たちは自分の名前に親しみながら、この聖書の部分を知っておく必要があります。

私は[ここに](#)、このテキストにある、私たちの救いにおける聖霊の役割に関するイエスの6つの重要な発言 (ヨハネ 3.3、5、6、7、8、10) のそれぞれについて、必要な背景情報と解説をすべて含む私のメモへのリンクを追加しました。これらのメモには多くの資料がありますが、この節を生涯にわたって習得す

第三段階 初期ユダヤ教宣教

るための出発点として、時間をかけて読んでみてください。ここではこの節についての解説は控えませんが、メモを読んでいただければと思います。pdf ファイルをダウンロードして印刷し、お好きなときに読んでください。

覚えておいてください。ヨハネ 3.1-21 には、救いについて語られた最も重要な言葉が含まれています。それはイエスが人類に与えた贈り物です。

この最初のセクション (3.1.10) でイエスが言ったことの核心は、誰も自分の力で救いを得ることはできないということです。私たちは自分の努力でクリスチャンになることはできません。神ご自身が聖霊の御方として、私たちをまったく新しいものに変えることがおできになります。それは「第二の誕生」、つまり完全に新しい始まりと呼べるほど根本的な方法です。言い換えれば、イエスを信じると私たちの生活のすべてが変わります。なぜなら聖霊が私たちの中に入るからです。聖霊は私たちの心の中に住み始めると、神自身の存在と視点の力、価値、愛、現実を携えて来られます。聖霊は私たちの中に「神の王国」を創造します。

応用：

あなたはここでイエスが述べた「聖霊による新たな誕生」を経験したことがありますか？

もしそうなら、あなたはそれを知っています。もしそうでないなら、絶望しないでください。イエスは次のセクションの 3.11-21 節でニコデモに、私たちがイエスを救い主として信じるとき、聖霊は恵みの無償の賜物として私たちの内面を新しくする働きをなさるとはっきりとおっしゃっています。

聖霊による新たな誕生を体験する方法は、心からイエス様を信じることです。それだけです。

あなたはそれをしましたか？もしまだなら、今イエスを信じることを何が妨げているのでしょうか？今それをしますか？